

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 1年 6月 11日

寝屋川市長 殿



提出者

住 所 寝屋川市豊里町31番1号

氏 名 サカエグラフィヤ印刷株式会社

代表取締役 下田公博

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-828-5345

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、平成30年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

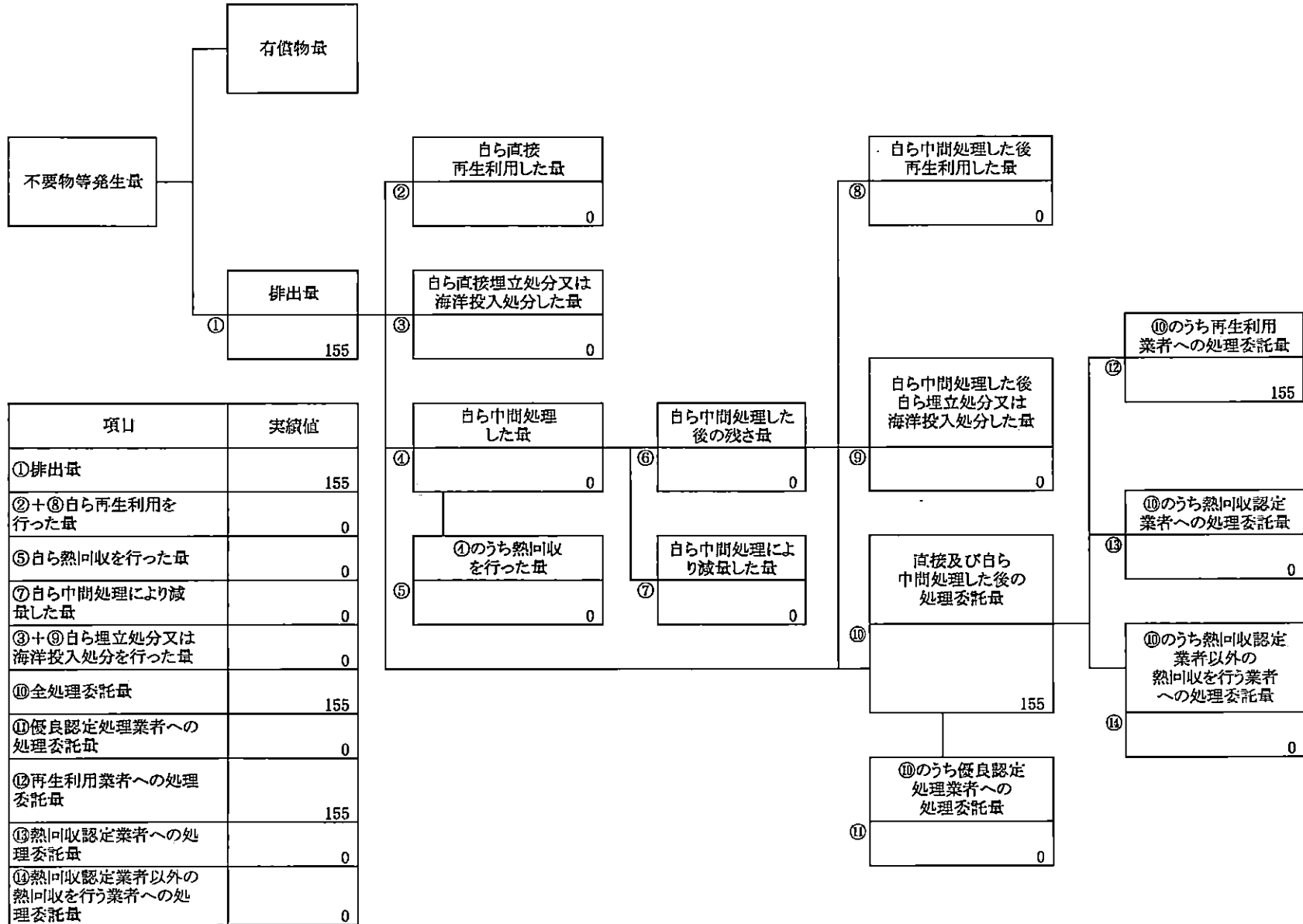
事業場の名称	サカエグラフィヤ印刷株式会社
事業場の所在地	大阪府寝屋川市豊里町31-1
事業の種類	15:印刷・同関連業
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	210t	全 処 理 委 託 量	210t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	60t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	175t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

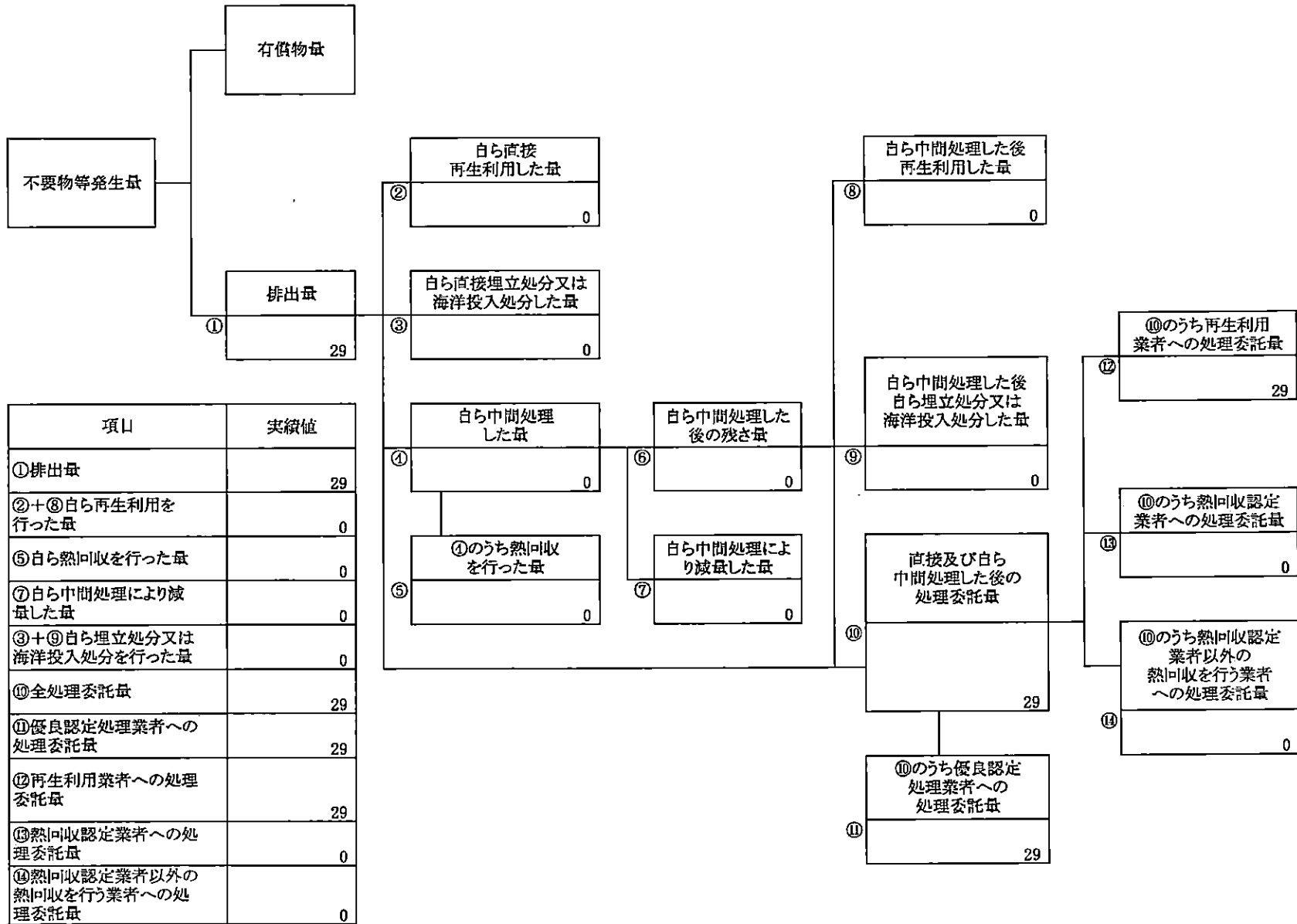
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①引火性廃油)



計画の実施状況

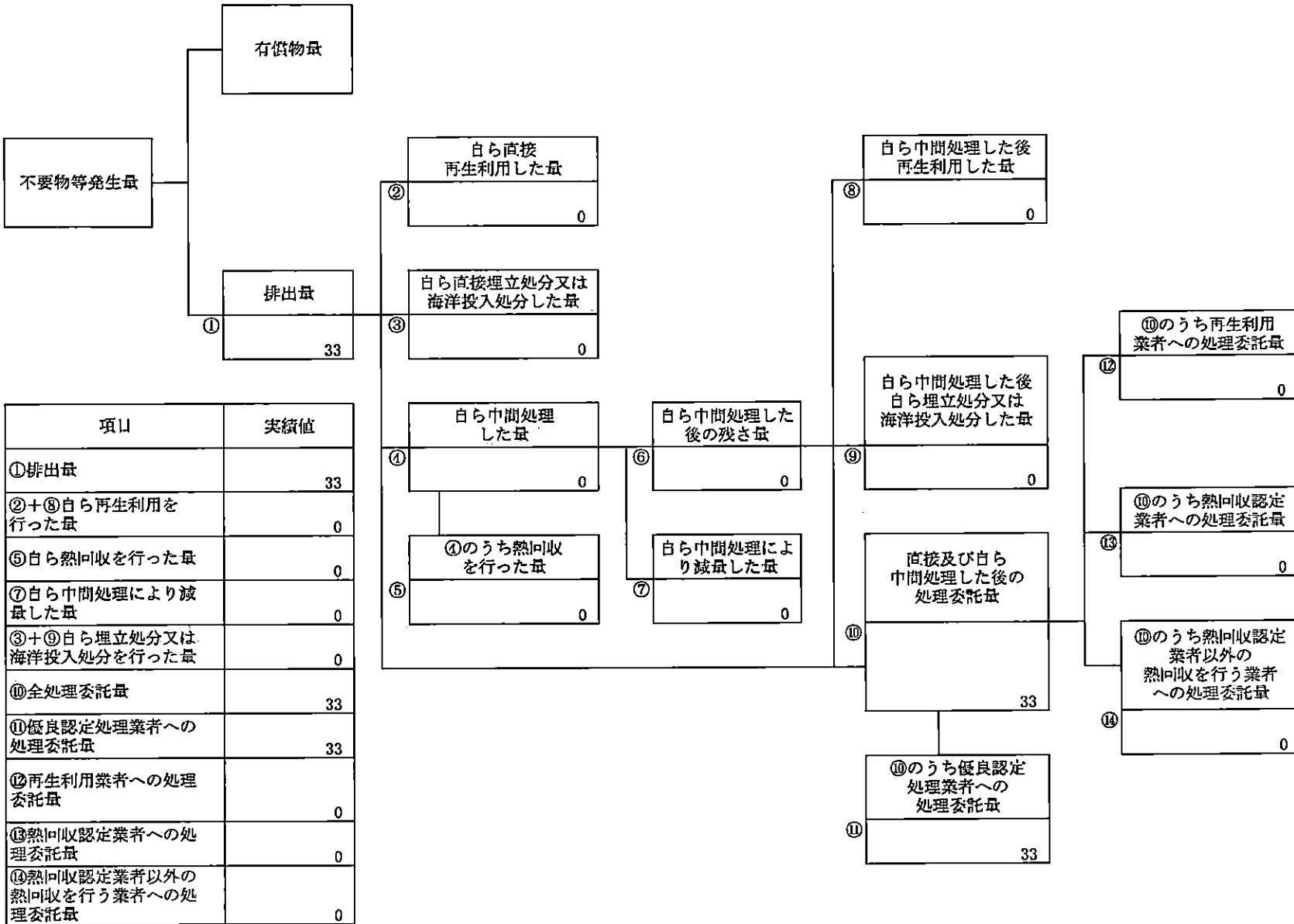
(産業廃棄物の種類: ②引火性廃油)



項目	実績値
①排出量	29
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	29
⑪優良認定処理業者への処理委託量	29
⑫再生利用業者への処理委託量	29
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

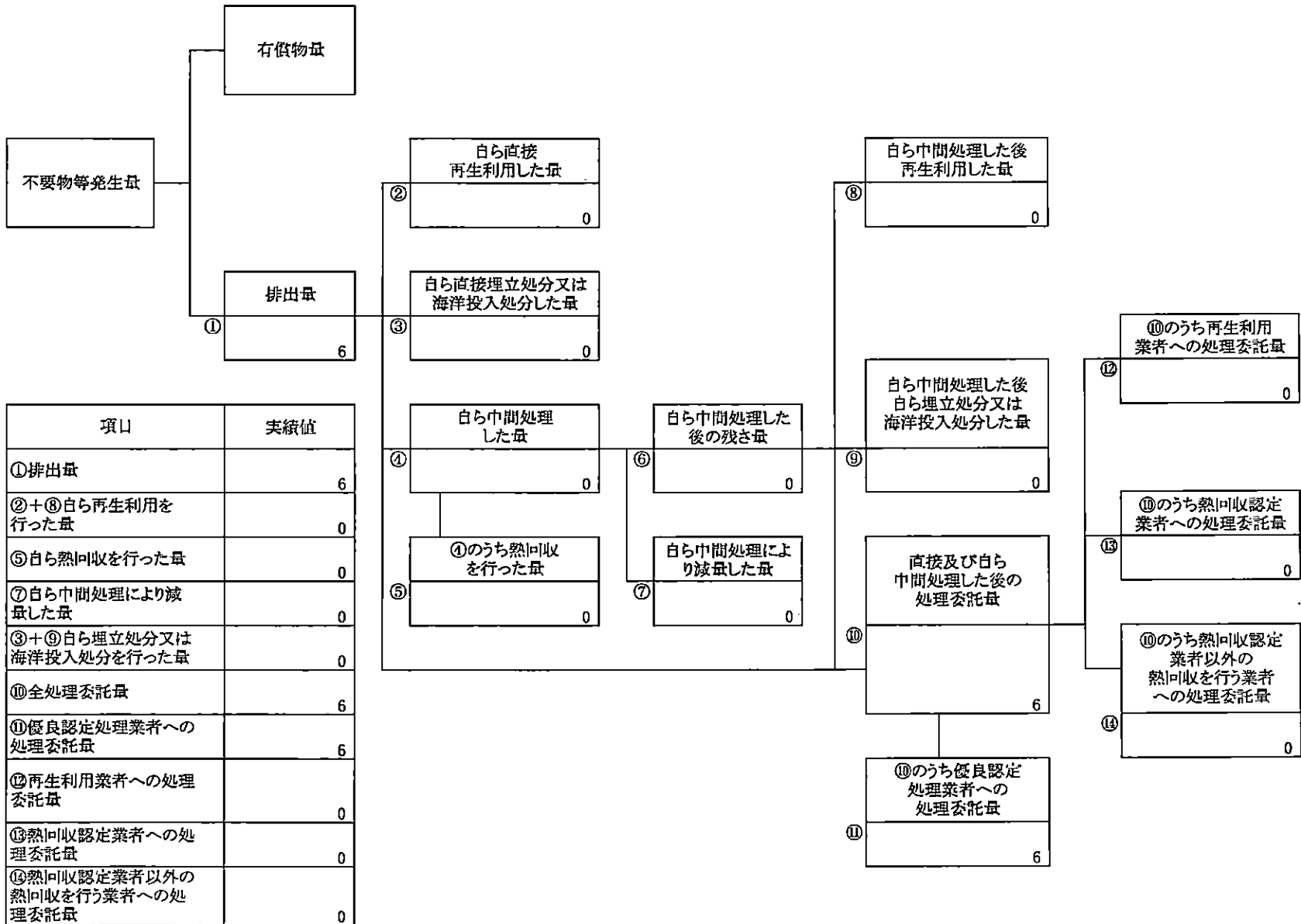
(産業廃棄物の種類: ③引火性廃油)



項目	実績値
①排出量	33
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	33
⑪優良認定処理業者への処理委託量	33
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④廃酸)



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔別紙〕

住所	名称	担当部署	担当者氏名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
特別管理産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する業務等の住所	特別管理産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する業務等の名称	報告担当部署の名称	報告担当部署の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪府茨田川市豊直町31-1	サカエクワピヤ印刷株式会社	印刷部	見島 聡	072-629-4771	072-629-7832	seisaku@k-wp.co.jp

特別管理産業廃棄物の種類	計 画 の 実 施 状 況											処理方法及び量 (単位: ①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪-⑫-⑬-⑭-⑮-⑯-⑰-⑱-⑲)					⑳+㉑	㉒+㉓							
	①排出量	②自ら直接再生利用した量	③自己処理委託した量	④自ら中間処理した量	⑤④のうち、焼却を行った量	⑥④のうち、自ら中間処理した後の残存量	⑦⑥のうち、より処理した量	⑧⑦のうち、自ら再生利用した量	⑨⑧のうち、自ら中間処理した量	⑩⑨のうち、自ら焼却処分又は焼却投入処分した量	⑪⑩のうち、自ら焼却処分又は焼却投入処分した量	⑫⑪のうち、自ら焼却処分又は焼却投入処分した量	⑬⑫のうち、委託先による区分	⑭⑬のうち、認定焼却施設等への焼却委託量	⑮⑭のうち、認定焼却施設等以外の焼却委託量	⑯⑮のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)			⑰⑯のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	⑱⑰のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	⑲⑱のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	⑳⑲のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	㉑⑳のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	㉒⑳のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	㉓㉒のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)
コード 多量 特別管理産業廃棄物の種類	発生した特別管理産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量	②の量のうち、焼却処分又は焼却投入処分した量	③の量のうち、自ら中間処理した量	④の量のうち、焼却処分を行った量	⑤の量のうち、自ら中間処理した後の残存量	⑥の量から⑦の量を差し引いた量	⑧の量のうち、自ら再生利用した量	⑨の量のうち、自ら中間処理した量	⑩の量のうち、自ら焼却処分又は焼却投入処分した量	⑪の量のうち、自ら焼却処分又は焼却投入処分した量	⑫の量のうち、委託先による区分	⑬の量のうち、認定焼却施設等への焼却委託量	⑭の量のうち、認定焼却施設等以外の焼却委託量	⑯の量のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	⑰の量のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	⑱の量のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	⑲の量のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	⑳の量のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	㉑⑳のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	㉒⑳のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	㉓㉒のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)	㉔㉓のうち、委託して焼却等の中間処理した量(㉒-㉓を除く)		
1 7000 ①引火性廃油		155					0				155	155											0	0	
2 7000 ②引火性廃油		29					0				29	29											29	0	0
3 7000 ③引火性廃油		33					0				33				33								33	0	0
4 7100 ④廃酸		6					0				6				6								6	0	0
合計		222	0	0	0	0	0	0	0	0	222	183	0	0	39	0							68	0	0

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記述は可。

(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、表2欄も追加してください。